

# TOTO

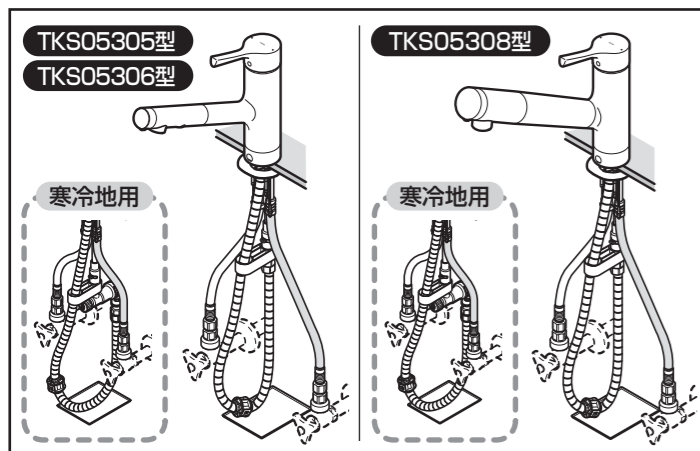
## スパウト部交換要領

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。  
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

### 施工説明書

THK61型  
THK62型

## 1. 商品全景



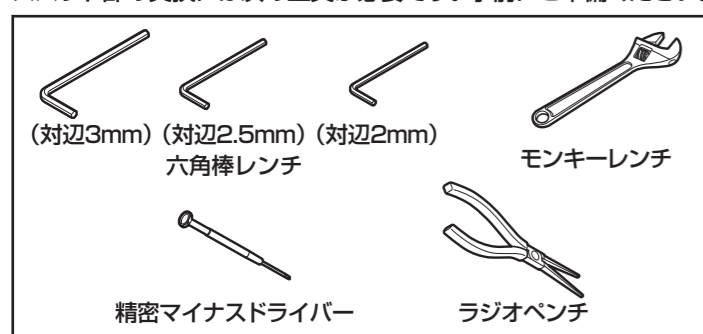
## 2. 部品一覧

次の部品があることを確認してください。

専用部品	共通部品
<p>TKS05305型 TKS05306型</p>	
<p>TKS05308型</p>	

## 3. 使用工具

スパウト部の交換には次の工具が必要です。事前にご準備ください。



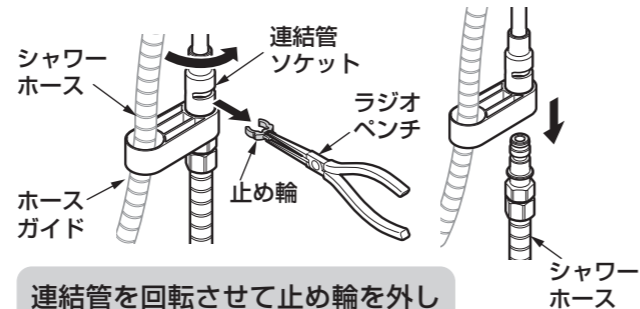
## 4-1. 取替方法

以下、TKS05305型で作業手順を説明

- 湯側・水側の止水栓または元栓を確実に閉める。
- シャワーホースを取り外す。

<一般地の場合>

止め輪を連結管ソケットからラジオペンチにて引っ張り、シャワーホースを下に引っ張って取り外す。

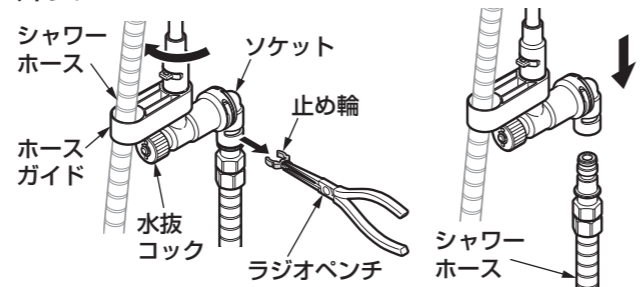


連結管を回転させて止め輪を外しやすい位置に調整してください。

※取り外した止め輪は破棄してください。

<寒冷地の場合>

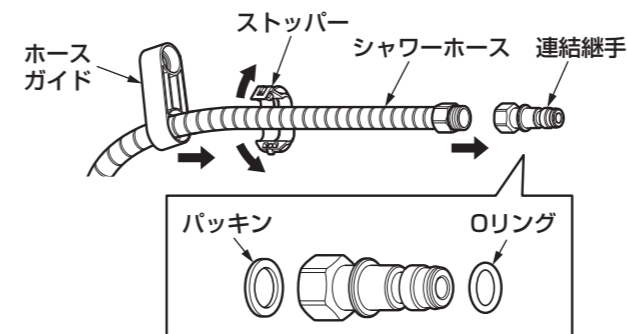
止め輪を水抜コックのソケットからラジオペンチにて引っ張り、シャワーホースを下に引っ張って取り外す。



※取り外した止め輪は破棄してください。

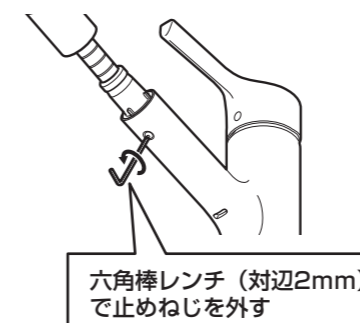
## 4-2.

- モンキーレンチにて連結継手を外し、連結継手のパッキン・Oリング、ストッパー、ホースガイドを取り外す。



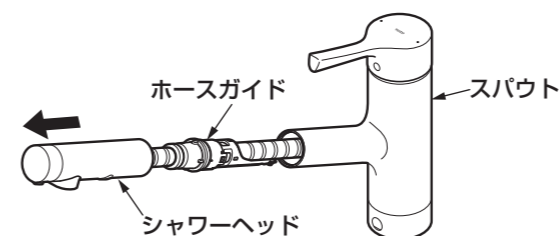
※取り外したOリング、パッキンは破棄してください。

- ホースガイドの止めねじを外す。



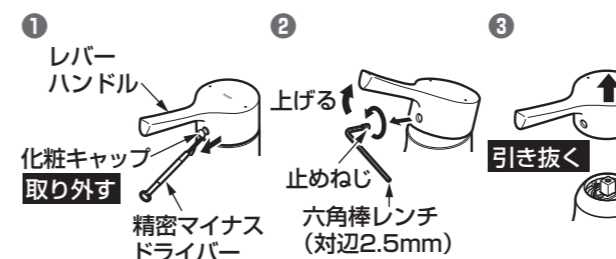
※取り外した止めねじは破棄してください。

- スパウトからシャワーヘッドを引き抜く。



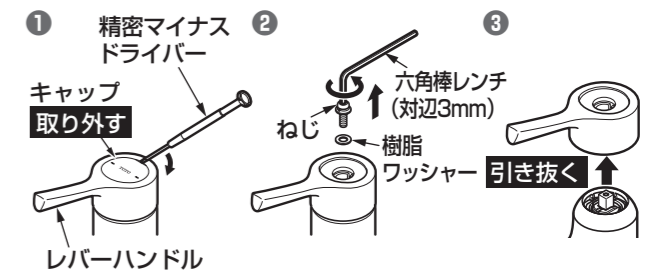
- レバーハンドルを取り外す。

<レバーハンドル：メタルタイプの場合>



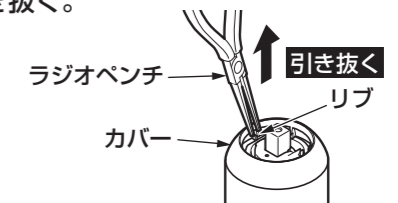
※取り外した止めねじは破棄してください。

<レバーハンドル：樹脂タイプの場合>

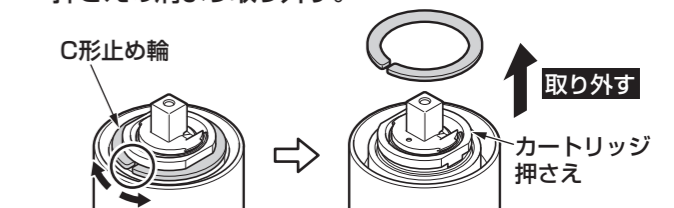


※取り外したねじ、樹脂ワッシャーは破棄してください。

- カバー内側のリブをラジオペンチなどで挟んで上に引き抜く。



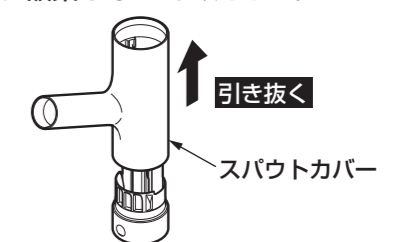
- C形止め輪の切り欠き部を左右に開き、カートリッジ押さえの溝より取り外す。



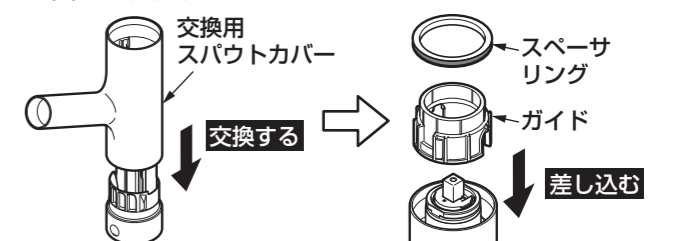
**注意**

C形止め輪を破損しないよう注意してください。

- スパウトカバーごと引き抜く。  
※取り外したスペーシング、ガイドは再度使用するため、破棄しないでください。

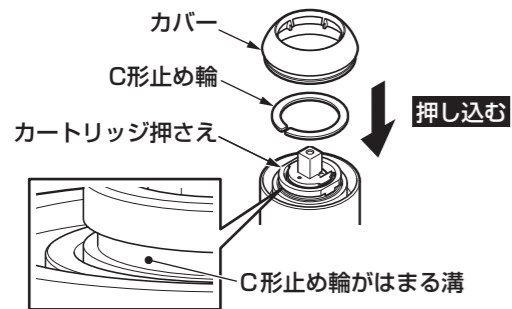


- スパウトカバーを交換する。  
ガイド・スペーシングの順に交換用スパウトカバーに差し込む。スペーシングは、ガイドの端面まで奥に差し込む。



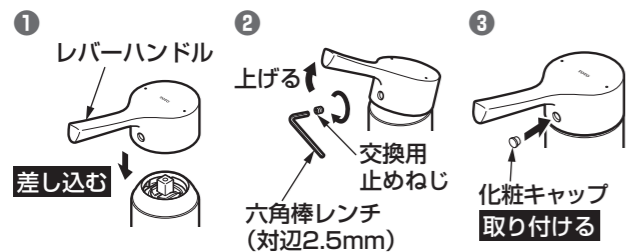
裏面へつづく

⑪ C形止め輪をカートリッジ押さえの溝にはめ込み、カバーを押し込む。



⑫ レバーハンドルを取り付ける。

<レバーハンドル：メタルタイプの場合>



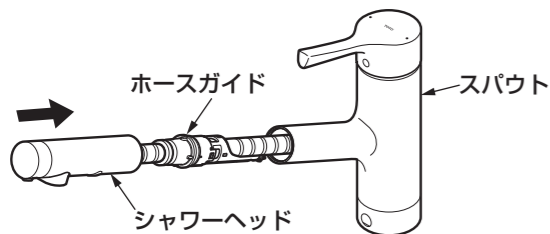
<レバーハンドル：樹脂タイプの場合>



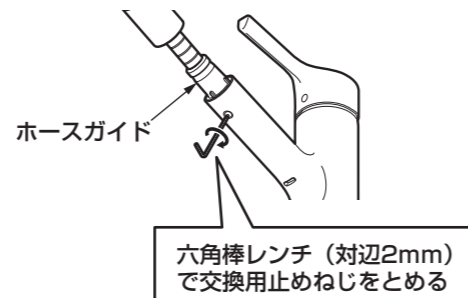
**注意**

- 長さが80mm以上の六角棒レンチを使用しないでください。(ねじ部が破損するおそれがあります)
- 必ず交換用止めねじ、ねじ、樹脂ワッシャーを使用してください。

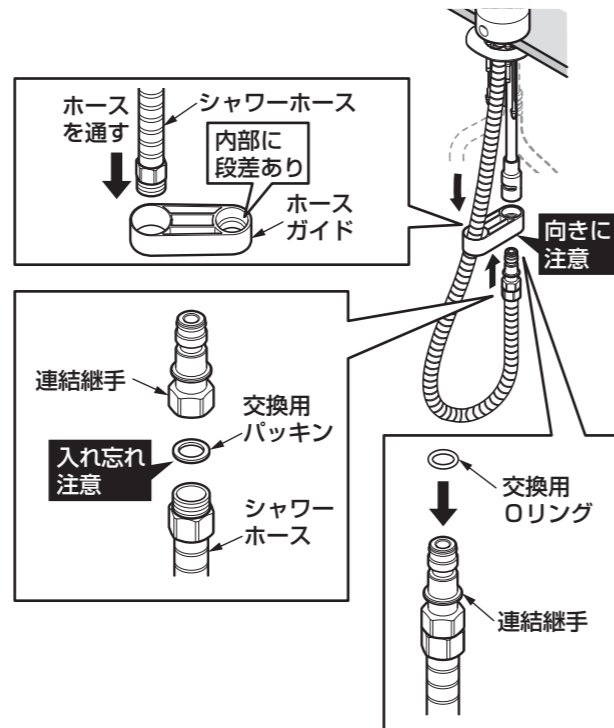
⑬ スパウトにシャワーヘッドを挿入する。



⑭ ホースガイドを交換用止めねじでとめる。



⑮ シャワーホースをホースガイドの穴に通す。シャワーホースを連結継手に接続する。連結継手に交換用Oリングを付ける。



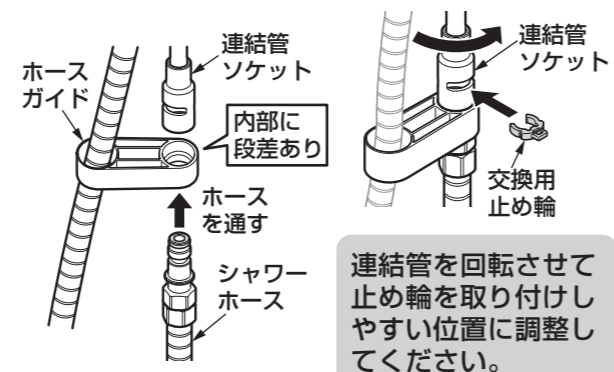
**注意**

Oリングを入れる際に入れにくい場合は水(石けん水)などで濡らしてください。

⑯ シャワーホースを接続する。

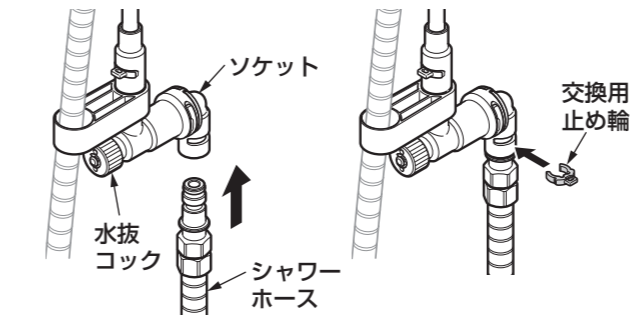
<一般地の場合>

連結管ソケットにシャワーホースを差し込み、交換用止め輪を差し込むことでシャワーホースを固定する。



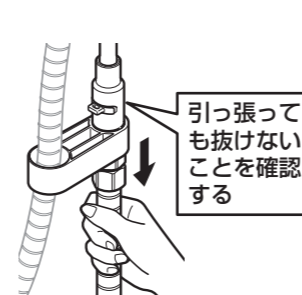
<寒冷地の場合>

水抜コックのソケットにシャワーホースを差し込み、交換用止め輪を差し込むことでシャワーホースを固定する。

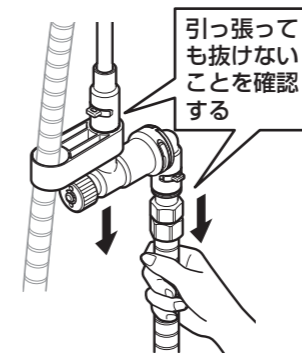


⑰ 引っ張っても抜けないことを確認する。

<一般地の場合>



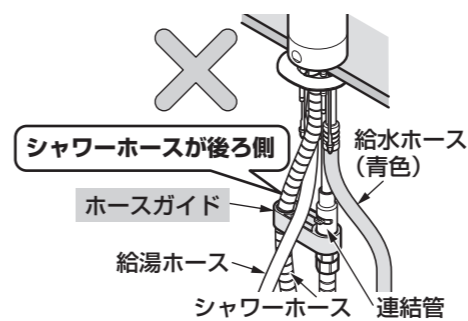
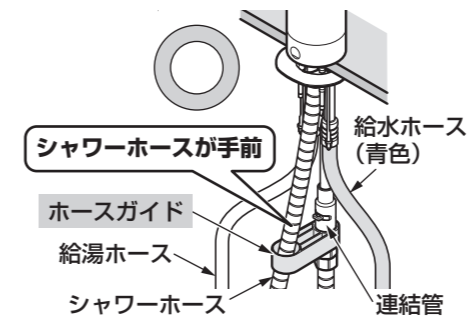
<寒冷地の場合>



**ホースガイド施工上の注意点**

シャワーホースが給水・給湯ホースの手前にくるように取り付けてください。シャワーホースが給水・給湯ホースの後ろになると、シャワーホースの引き出しが重くなります。

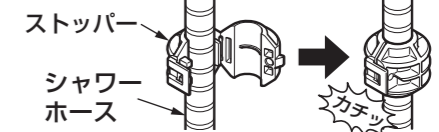
**重要**



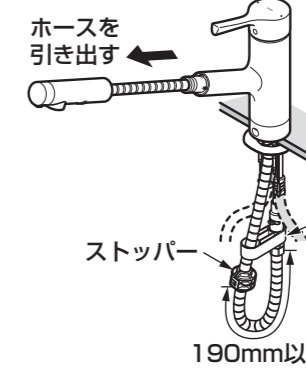
⑱ ストッパーを取り付ける。

ストッパーを下図の要領でシャワーホースに取り付ける。  
※シャワーホースを引き出した状態(ストッパーがホースガイドに接触するまで)でシャワーホースにゆとりがないときは、ストッパーを適当な位置にずらしてください。

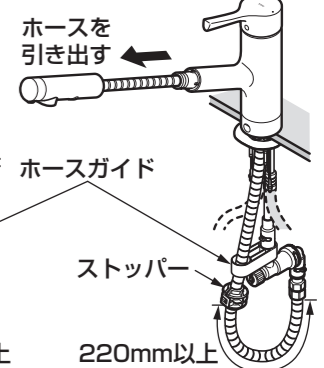
<ストッパーの取付方法>



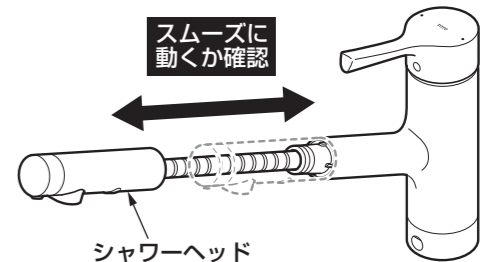
一般地用の場合



寒冷地用の場合



⑲ シャワーホースがスムーズに動くことを確認する。湯側・水側の止水栓および元栓を開け、通水を行いホース接続部からの水漏れがないことを確認する。



**注意**

- スムーズに動かない場合は以下を確認してください。
- 給水・給湯ホースがシャワーホースを押さえ込んでいないか。
  - シャワーホースがねじれていないか。
  - ホースガイドが正しく取り付けられているか。

**最適流量の目安**

※レバーハンドルを水側全開・湯側全開にして各流量7L/分(目盛りのついた計量カップなどで500mlが約4秒)になるように止水栓で調整してください。吐水切り替えタイプの場合は切替部を回して一本吐水にしてください。  
※水圧が低い場合はレバーハンドルを全開にしても必要な流量がでない場合があります。